目次

日記が語る文人幕吏の人生―プロローグ……1

江戸と甲府の生活

江戸の勤めと甲府への出向……10

評定所留役助／左遷される／甲府徽典館へ出向／栄転、野心を燃やす

文人幕吏日々の暮らし……32

愛妻の死／再婚までの苦心／俸禄と貧しい暮らし／突然妻が家出する／食べ物の記事

幕領代官の時代

遠州中泉代官……68

中泉代官となる／任地中泉への旅／仕事始め／代官の仕事検見巡回／二年目の巡回

代官の日常 …… 87
初午の楽しみ／二度目の異国船来航／病気と健康管理／街道筋のさまざまな事件
災害と救援活動 …… 102
東海大地震の襲来／貯穀庫―恵済倉／大洪水
奥州寒河江の代官 …… 116
寒河江へ転任／新任地での仕事／幸生銅山／銅山の再興
時代の波
幕末史の影 …… 138
攘夷運動に関わる／橋本左内との交流／安政の大獄と林鶴梁／桜田門外の変／次男鋼三郎の戦死
文人林鶴梁、その生涯
鶴梁の文章と書画の趣味 …… 162
文章家林鶴梁／『鶴梁文鈔』／「麻渓紀勝」／書画の愛好／絵師岡本秋暉との交友／異色の画家浅野梅堂

西洋への関心……176
遣米使節外国奉行支配定役吉田佐五左衛門／遣米使節勘定組頭森田岡太郎／「副奉行」の若菜三男三郎／西洋嫌いのはずが
林鶴梁の一生とその人間関係……189
鶴梁の身辺／林鶴梁の生涯と家族
林鶴梁日記について—エピローグ……205
あとがき
参考文献